□ 次回から 提案通りに変更

日本医科大学千葉北総病院 薬剤部 御中 FAX: 0476-99-1912



服薬情報提供書(トレーシングレポート)《末梢神経障害薬》

《注	意!!》この 緊急	FAXによる情報提 は性の高い問い合ね	供は <u>疑義照会で</u> は わせ や 疑義照会	<u>はありません。</u> は処方箋右側記載	ば通りのご	方法で	お願いします	. 報告	日			
診	療科						保険薬局(店舗名)名称·住所·TEL·FAX					
処	方 医	医 先生 御侍史										
	D 番号 續 <u>10析</u> 數字											
ふ	りがな									1		
患者氏名									担当薬剤師			
生	年月日				:	年 齢		歳	性 別			
×			対して、患者さん							えられる為、報告致し		
医療機関からの情報提供に基づき、必要な薬学的管理及び指導を行いました。下記の通り、ご報告する事項がございますのでご高配を賜りますようお願い申し上 「時、『以 □ 年 月 日 () 対 応 者 □ 本 人 □ 家 族 □ その他 (کا ا	
聴	取日			<u>ロ (</u> 者さんから薬局	/				フォローアッ		日経過後)	
	処使用 剤 名	□ ミロガバリン (□ その他 (薬剤 ²		レガバリン (リリカ [®]))	4.1.4	薬開始 1(初回) 腎機 評 (115	□eGFR (mL/min)	
	ジメン名 薬剤名			(現在、 次治	(:	f増日(減量日)	月 日(mg/day 増 □眠気 □浮腫) 新増日 (減量)		日() g/day へ コ眠気 口浮腫	
	去治療 ジメン歴	指導薬剤師 □現状維持(mg/day)、□次回増量、□洞 :治療									希望	
疫	用目的 意患名: 因薬剤		服薬			□ 「電気が走る」、「ひりひりする」、「しびれが強い」の主訴がある □ 少量投与から開始し、徐々に増量する(1~3ヶ月)ことを説明						
痺 オ (ベ	Eの痛み 1の数値 (一ス評 i含む)	手 Grade: NRS= 指導 時 Grade: NRS= (0~10) 時 Operation				□ ミロガバリン:初期用量10mg/日(=5mg×2回)、推奨用量30mg/日が目標 □ 「すぐに痛みが取れる薬ではない」「痛みの改善は3カ月程度の 長期間の期間で様子を見る必要性がある薬であること」を再確認 □ 「すぐには効果を実感できなくとも、きちんと飲み続けることで痛みの						
Grac ボタ	CTCAE 5.0 le2: いンかけにくい 修使いづらい	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10			認事	□ 注意を要する副作用に 傾眠・眠気、浮動性めまい・ふらつき						
Grade3: フタ開けられな 字がかけない		痛みがない 中等度の痛み (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (3) (1) (2) (1) (3) (1) (2) (1) (3) (1) (4) (1) (2) (1) (3) (1) (4) (1) (4) (1) (4) (1) (5) (1) (4) (1) (4) (1) (5) (1) (6) (1) (7) (1) (7) (1) (2) (1) (3) (1) (4) (1) (5) (1) (6) (1) (7) (1) (7) (1) (7) (1) (7) (1) (7) (1) (7) (1) (7)			があり 危険を伴う機械の操作/自動車の運転等をしない よう説明 編み痺れの軽減を目指し、日常生活で出来なくなっていることが少しでも出来るようになることを治療目標として目指すよう説明							
==	===:	=====	/	\cup	5当する		○で囲んで			=====		
ΞĪ	コガバリ	丿ン (タリージェ®))腎機能別用量	(2.5) (5) (10) (15)		プレ	ガバリン	(リリカ [®]) <u></u>	『機能別用 』	量 (25) (75) (1	50)	
	子機能 pr:mL/min)	軽 度 (90>CLcr≧60)	中 等 度 (60>CLcr≧30)	重 度 ^(血液透析患者を含む) (30>CLcr)	(0	機能 CLor: /min)	CLcr≧60	60>CLcr≧30	30>CLcr≧15	CLcr<15	血液透析 後の補充 用量	
1日投与量		10~30 mg	5∼15mg	2.5~7.5 mg	1日:	投与量	150~600mg	75~300mg	25~150 _{mg}	25~75mg	-	
; ;	初期用量	1回 5 mg 1日 2回 (=10 _{mg/day)}	1回 2.5 mg 1日 2回 (=5 _{mg/day)}	1回 2.5 mg 1日 1回 (=2.5 _{mg/day)}		期量	1回 75 mg 1日 2回	1回 25 mg1日3回 又は 1回 75 mg1日1回	1回 25 mg 1日 1~2回 1回 50 mg 1日 1回	1回 25 mg 1⊟1回	25又は 50mg	
有如	最 低	1回 10 mg 1日 2回 _(20mg/day)	1回 5 mg 1日 2回 _(10mg/day)	1回 5 mg 1日 1回(=5mg/day)	維	持量	1回 150 mg 1⊟ 2回	1回 50 mg1日3回 又は 1回 75 mg1日2回	1回 75 mg 1⊟1回	1回 25 叉は 50 mg 1日1回	50叉は 75mg	
効用量	推 奨	1回 15 mg 1日 2回 (=30 _{mg/day)}	1回 7.5 mg 1日 2回 (=15 _{mg/day)}	1回 7.5 mg 1日 1回 (=7.5 _{mg/day)}		· 高 与量	1回 300 mg 1日 2回	1回 100 mg 1日3回 又は 1回 150 mg 1日2回	1回 75 mg 1日 2回 1回 150 mg 1日 1回	1回 75 mg 1⊟1回	100叉は 150mg	
	 险	薬剤師 からの =					:			側記入】===	====	
【作	吹剁问	米剤剛 かり() _	I アント】		薬剤師							
									無利・即 □ 内容を確認(主治医へ報告)			
				□ 現状を継続し、経過観察								